



主催：愛知県二輪車普及安全協会
愛知県二輪車安全運転推進委員会

後援：愛知県警察
(一社) 愛知県指定自動車教習所協会

協力：中部ブロック指導員部会

日時：令和8年9月12日(土) 天候：曇り

場所：愛知県運転免許試験場

参加人数：26名 男性：15名 女性：11名

※初参加18名 運転経験年数1年内 15名

【開講式】

愛知県二輪車普及安全協会 瀬川会長より挨拶



【乗車準備】

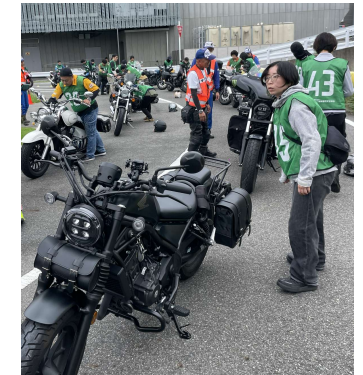
◇車両点検

ぶ（ブレーキ）・た（タイヤ）・と（灯火類）・燃料（ガソリン）を学び、自分の車両で再点検

◇乗車姿勢とデモ リーンイン・リーンウィズ・リーンアウト

◇エアバッグジャケット装着デモ

今回は、愛知県交通安全協会 北洞係長(白バイ特別訓練隊OB)に説明いただきました



【準備体操】

◇準備体操

音楽に合わせてラジオ体操第一を実施しました。参加者の皆様は幼少期の夏休みを懐かしく思い出しながら取り組まれていましたが、一方で「思ったように体が動かない」と苦笑いされる場面も見られました。



【ブレーキング練習】

◇連続制動

前輪・後輪・エンジnbr레이크を使い安定して停止させます

特に後輪ブレーキの使い方を学びました



【バランス練習】

◇千鳥

アクセル・クラッチ・ブレーキ操作の併用でバランスを保ちながらゆっくりパイロンを通過できる技術を学びました

◇坂道制動・発進



【バランス練習】

◇疑似一本橋

白テープ内をリアブレーキを使いながら低速で真直ぐ進みます



【予測運転】

◇右直事故のメカニズム

車を運転しているつもりで交差点内を歩き、どの位置でバイクが見えるかを確認しました。

- ・相手からは自分が見えていない場合がある
- ・「相手が止まってくれるだろう」という思い込みは危険
- ・同じ距離でも、車は近くに、バイクは遠くに見えやすい

実際に体験することで、右直事故が起こる原因を理解することができました



【スラローム練習】

◇パイロンスラローム

車体を傾けて曲がる意識とアクセルを開けると、傾いている車体 that 起き上がる感覚を学びました



【取り回し講習】

重いバイクを安全に楽に取りまわすポイント説明

- ・バイクを少し左に傾け腕と腰で支える
- ・ハンドルを右向きにすることで左に傾きやすくなる



【タイヤ専門員によるアドバイス】

タイヤのカットモデル展示や参加者の空気圧チェックをしていただきました

今回、参加途中で釘を踏んでしまい開講式前にパンク修理をスピーディーに処理していただきました

